

**株式会社プロトコーポレーション (4298:JP)
2015年3月期 決算説明会資料**

2015年5月11日

2015年3月期 サマリー

■ 市場環境

消費税増税による影響もあり、厳しい市場環境で推移。

2014年4月-2015年3月累計の新車販売台数は529万台（前年比93.1%）

2014年4月-2015年3月累計の中古車登録台数は670万台（前年比94.4%）

■ 業績

減収：連結売上高486億円（前年同期対比88.8%）

減益：連結営業利益42.3億円（前年同期対比89.4%）

厳しい市場環境の中、Gooシリーズは取引社数を維持したものの、主に輸入タイヤ販売・中古車輸出販売・GooPLUS等が苦戦。また、(株)キングスオートの「のれん」について減損損失を3.8億円計上。（2015年3月）

■ 新規事業

- ・カーメンテナンス専門サイト「GooPit」により、整備業界へ本格参入（2015年1月）
- ・中古車輸出ポータルサイト「GooAUTO」をサービスイン（2015年1月）

2015年3月期 連結業績

連結損益計算書 (単位：百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 計画	2015年3月期 実績	前期対比	前期対比(%)
売上高	54,761	52,600	48,602	▲6,158	88.8%
売上原価	33,514	30,862	28,324	▲5,190	84.5%
売上総利益	21,246	21,737	20,277	▲968	95.4%
販売費及び一般管理費	16,510	16,387	16,044	▲465	97.2%
EBITDA	6,483	7,171	6,039	▲444	93.1%
営業利益	4,735	5,350	4,233	▲502	89.4%
経常利益	5,009	5,500	4,548	▲460	90.8%
当期純利益	2,627	3,440	2,381	▲245	90.6%
1株当たり当期純利益(円)	128.39円	168.25円	116.76円	▲11.63円	90.9%

※2015年3月期の計画値は、2014年10月31日公表の数値であります。(以下同様)

- **売上高：減収** 主に(株)キングスオート、(株)オートウェイの減収
- **売上総利益：減益** 主に(株)オートウェイ、(株)プロトコーポレーションの減益
- **営業利益：減益** 主に(株)プロトコーポレーション、(株)オートウェイの減益
- **当期純利益：減益** 前述の内容に加え、(株)キングスオートの「のれん」について、3.8億円の減損損失を計上したこと等により、245百万円の減益

2015年3月期 連結業績(セグメント別)

セグメント別損益計算書 (単位：百万円)		2014年3月期 実績	2015年3月期 計画	2015年3月期 実績	前期対比	前期対比(%)
自動車関連 情報	売上高	50,138	47,761	44,056	▲6,082	87.9%
	営業利益	6,217	6,612	5,624	▲592	90.5%
生活関連 情報	売上高	3,541	3,640	3,393	▲148	95.8%
	営業利益	248	440	338	89	136.1%
不動産	売上高	167	172	164	▲2	98.2%
	営業利益	69	97	96	26	138.4%
その他	売上高	913	1,025	988	75	108.2%
	営業利益	▲140	▲58	▲94	46	-
管理部門	売上高	-	-	-	-	-
	営業利益	▲1,659	▲1,741	▲1,732	▲73	-
合計	売上高	54,761	52,600	48,602	▲6,158	88.8%
	営業利益	4,735	5,350	4,233	▲502	89.4%
サブセグメント (単位：百万円)		2014年3月期 実績	2015年3月期 計画	2015年3月期 実績	前期対比	前期対比(%)
自動車関連 情報	売上高合計	50,138	47,761	44,056	▲6,082	87.9%
	情報登録・掲載料	20,744	21,563	21,028	284	101.4%
	情報提供料	29,394	26,198	23,027	▲6,366	78.3%

- 自動車関連情報： 主に情報提供料（タイヤ販売・中古車輸出・本売上）が減収
- 生活関連情報： 医療介護福祉分野は堅調に推移したものの、2014年3月に撤退したインターネット広告代理事業の影響に伴い減収

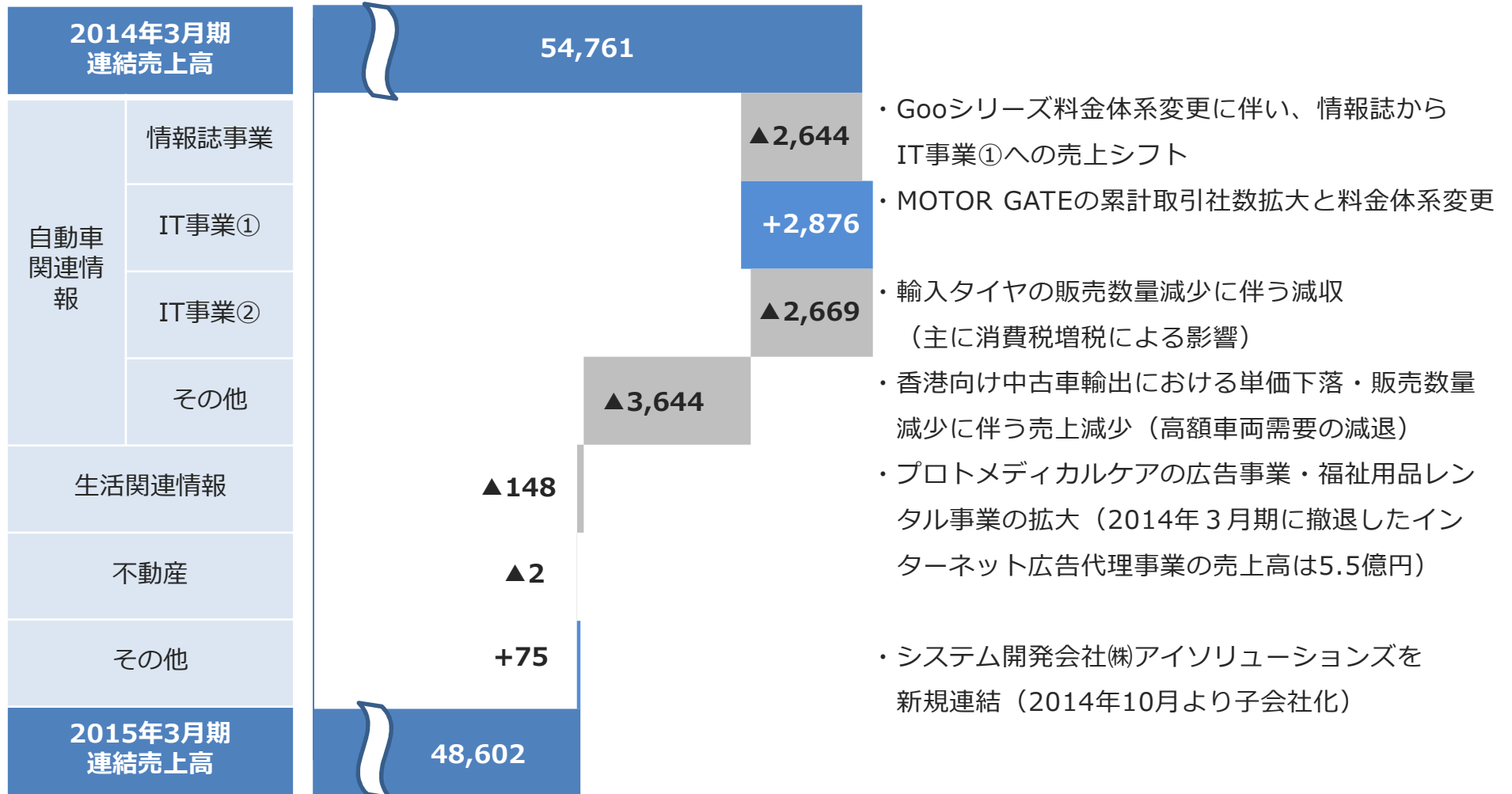
2015年3月期 連結業績(自動車関連情報)

自動車関連情報 商品区分別売上高 (単位：百万円)		2014年3月期 実績	2015年3月期 計画	2015年3月期 実績	前期対比	前期対比(%)
情報誌事業	基本広告掲載料	13,764	11,507	11,218	▲2,545	81.5%
	その他	1,204	1,089	1,105	▲99	91.7%
IT事業① (データBiz)	MOTORGATE等	6,847	9,857	9,608	2,761	140.3%
	BtoBデータ提供料	3,187	3,484	3,302	115	103.6%
IT事業② (物販)	タイヤ・ホイール	12,326	10,498	10,127	▲2,198	82.2%
	その他	1,978	1,989	1,508	▲470	76.2%
その他事業 (物販等)	中古車輸出販売等 (Goo鑑定含む)	10,830	9,336	7,186	▲3,644	66.4%

- **基本広告掲載料：減収** 主にGooシリーズ料金体系の変更による影響
(IT事業①への料金シフト：一部エリアを除く)
- **MOTOR GATE等：増収** Gooシリーズ累計取引社数の増加およびGooシリーズ料金体系変更による増加
- **タイヤ・ホイール：減収** (株)オートウェイの輸入タイヤ販売が苦戦
- **中古車輸出販売等：減収** 主に(株)キングスオートの中古車輸出販売が苦戦

2015年3月期：連結売上高変動要因分析（前年比）

(単位：百万円)



2015年3月期 販売管理費変動要因分析

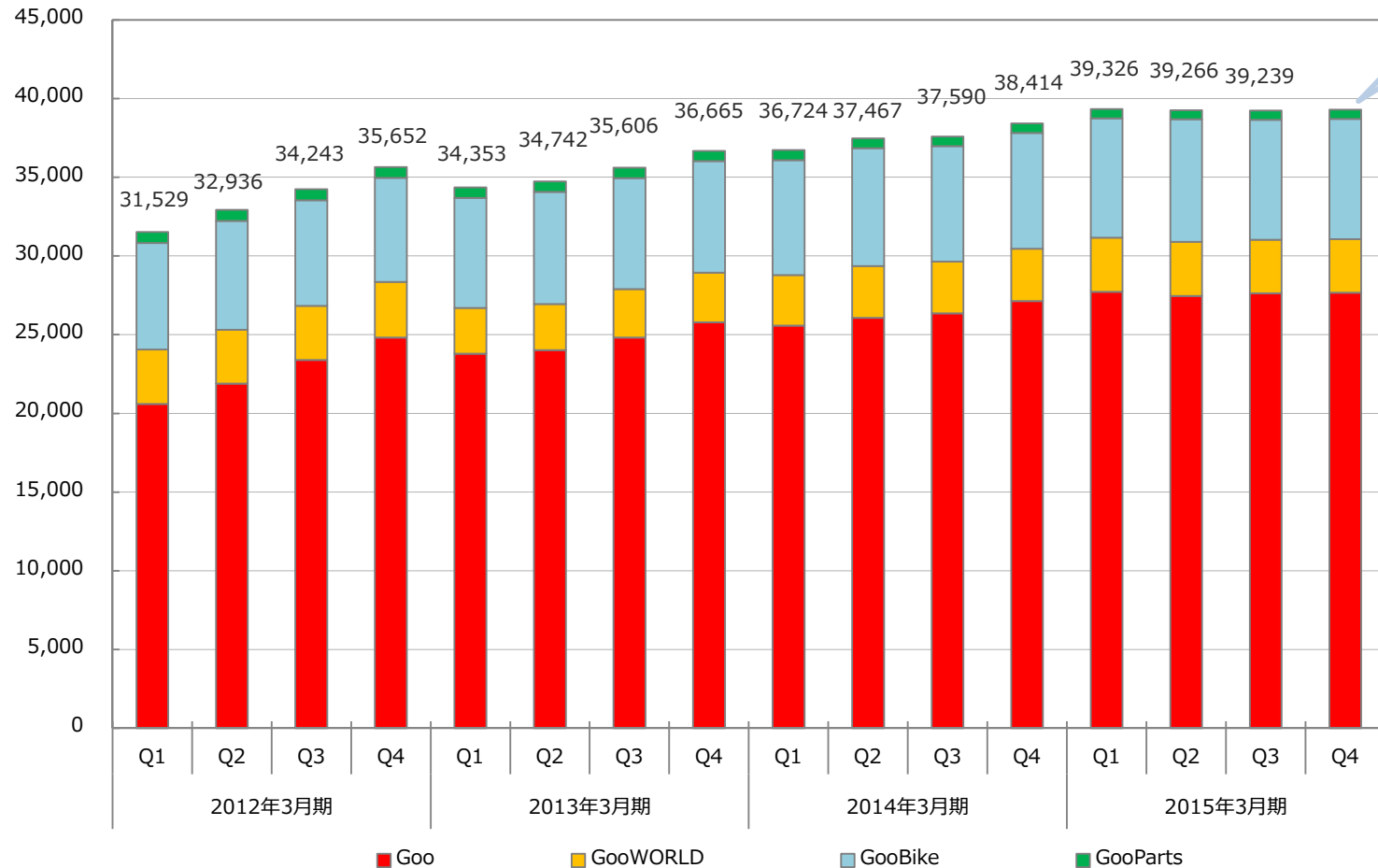
(単位：百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 計画	2015年3月期 実績	前期対比	前期対比(%)
販売費及び一般管理費	16,510	16,387	16,044	▲465	97.2%
人件費	7,086	7,295	7,358	272	103.8%
広告宣伝費関連	3,124	3,130	2,905	▲218	93.0%
その他	6,299	5,960	5,780	▲519	91.8%
人員数(名)	1,292名	1,472名	1,358名	66名	105.1%

- **人件費：** 主に(株)プロトコーポレーション、(株)プロトリオス、(株)プロトメディカルケアにおける事業拡大に伴う増員等による増加
- **広告宣伝費関連：**主に(株)オートウェイのWebプロモーションの効率化により、広告宣伝費等が減少
- **その他経費：** 主に(株)オートウェイ、(株)バイクブロスの売上高減少に伴い、支払手数料・業務委託費等が減少

取引社数の推移

■ Gooシリーズ四半期累計取引社数の推移

(単位：社)



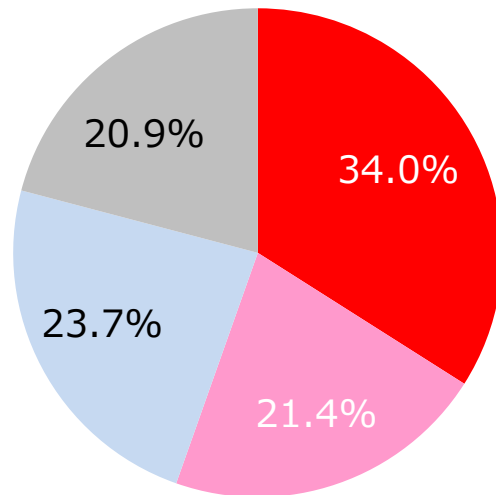
■ 累計取引社数（4-3月累計）：前年同期対比 104.6%

■ 1ヶ月あたり平均取引単価（4-3月累計）：前年同期対比 99.9%

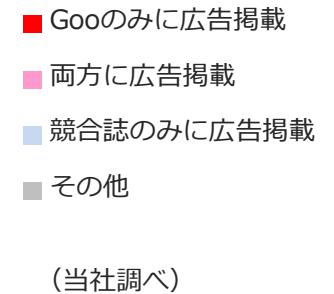
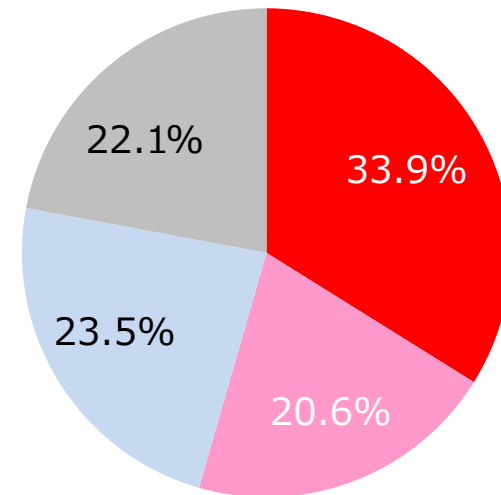
マーケットシェアの推移

■ マーケットシェア推移 (※集計基準：情報誌「Goo」に広告掲載した中古車販売店数)

取引社数シェア (2014年3月末)



取引社数シェア (2015年3月末)



■ Gooシリーズカバー率

55.4% (2014年3月) から、54.5% (2015年3月) と減少した。

主な要因として、2014年3月末に消費税増税前の需要に合わせて広告掲載していたクライアントの一部が広告掲載を取りやめたこと等により、情報誌等へ広告を掲載しない「その他」の比率が1.2ポイント上昇した。

2015年3月期 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2014年3月期 実績	2014年3月期 実績(構成比)	2015年3月期 実績	2015年3月期 実績(構成比)	対前年比
流動資産	22,815	52.0%	21,743	52.1%	▲1,072
固定資産	21,091	48.0%	20,007	47.9%	▲1,083
流動負債	13,174	30.0%	10,962	26.3%	▲2,211
固定負債	4,554	10.4%	3,116	7.5%	▲1,438
純資産	26,177	59.6%	27,672	66.3%	1,494

(単位：百万円)	2014年3月期 実績	2014年3月期 実績(構成比)	2015年3月期 実績	2015年3月期 実績(構成比)	対前年比
現金及び現金同等物	11,507	26.2%	12,431	29.8%	923
有利子負債	10,019	22.8%	6,231	14.9%	▲3,787
ネットキャッシュ	1,488	3.4%	6,200	14.8%	4,711

- **流動・固定資産**：主に(株)オートウェイ・(株)キングスオートの棚卸資産、のれん等が減少
- **流動・固定負債**：主に(株)プロトコーポレーション・(株)キングスオートの短期・長期借入金が減少

2015年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	前期対比	前期対比(%)
営業活動による キャッシュ・フロー	4,235	6,577	2,342	155.3%
投資活動による キャッシュ・フロー	▲5,294	▲914	4,380	-
財務活動による キャッシュ・フロー	▲2,720	▲4,821	▲2,100	-
現金および現金同等物の 期末残高	11,097	12,030	933	108.4%

(単位：百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	前期対比	前期対比(%)
投資額（有形・無形固定資産）	5,715	1,113	▲4,602	19.5%
減価償却額	819	879	59	107.3%
のれん償却額	928	926	▲1	99.8%

- **営業活動によるキャッシュ・フロー**:主に(株)オートウェイ、(株)キングスオートの棚卸資産・売掛金の減少に伴い、前期対比+2,342百万円
- **投資活動によるキャッシュ・フロー**:2014年3月期に比べ、大規模なM&A・設備投資が発生しなかったため、前期対比+4,380百万円
- **財務活動によるキャッシュ・フロー**:主に(株)プロトコーポレーション、(株)オートウェイにおける借入金の返済等により、前期対比▲2,100百万円

2015年3月期 四半期業績推移 (連結PL)

(単位：百万円)	2014年3月期 実績					2015年3月期 実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
売上高	13,808	13,915	13,796	13,240	54,761	12,200	11,763	12,577	12,060	48,602
売上原価	8,459	8,717	8,468	7,870	33,514	7,087	6,636	7,512	7,087	28,324
売上総利益	5,349	5,198	5,328	5,370	21,246	5,112	5,126	5,065	4,973	20,277
販売費及び一般管理費	4,022	4,068	4,163	4,256	16,510	3,855	3,791	3,877	4,520	16,044
EBITDA	1,719	1,567	1,599	1,597	6,483	1,694	1,778	1,641	924	6,039
営業利益	1,326	1,130	1,165	1,114	4,735	1,257	1,335	1,188	452	4,233
経常利益	1,398	1,213	1,266	1,131	5,009	1,305	1,378	1,370	494	4,548
四半期(当期)純利益	761	551	712	601	2,627	973	796	773	▲161	2,381

2015年3月期 四半期業績推移 (セグメント別)

(単位 : 百万円)	2014年3月期 実績					2015年3月期 実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
売上高	13,808	13,915	13,796	13,240	54,761	12,200	11,763	12,577	12,060	48,602
自動車関連情報	12,723	12,680	12,618	12,115	50,138	11,145	10,659	11,396	10,855	44,056
情報登録・掲載料	5,038	5,192	5,261	5,251	20,744	5,025	5,305	5,281	5,416	21,028
情報提供料	7,685	7,488	7,356	6,864	29,394	6,119	5,354	6,114	5,439	23,027
生活関連情報	828	942	896	873	3,541	823	866	827	875	3,393
不動産	41	43	43	39	167	40	41	41	40	164
その他	215	248	237	211	913	191	195	312	289	988
営業利益	1,326	1,130	1,165	1,114	4,735	1,257	1,335	1,188	452	4,233
自動車関連情報	1,752	1,473	1,559	1,432	6,217	1,619	1,650	1,501	853	5,624
生活関連情報	37	81	52	76	248	73	112	72	80	338
不動産	23	22	21	2	69	22	27	24	21	96
その他	▲58	▲40	▲45	2	▲140	▲39	▲8	▲32	▲13	▲94
管理部門	▲428	▲407	▲424	▲398	▲1,659	▲419	▲446	▲376	▲489	▲1,732

前期の振り返り

2015年3月期の振り返り



1.売上高：連結売上高486億円（39.9億円の計画未達）

- ✓ キングスオート： 20.4億円の計画未達（香港向け売上計画未達）
- ✓ プロトコーポレーション： 6.7億円の計画未達（GooPLUS売上計画未達）
- ✓ バイクブロス： 5.2億円の計画未達（EC売上計画未達）
- ✓ オートウェイ： 4.1億円の計画未達（輸入タイヤ売上計画未達）



2.売上総利益：連結売上総利益202億円（14.5億円の計画未達）

- ✓ プロトコーポレーション： 7.0億円の計画未達（Gooシリーズ計画未達）
- ✓ オートウェイ： 2.4億円の計画未達（輸入タイヤ売上計画未達）
- ✓ キングスオート： 1.1億円の計画未達（香港向け売上計画未達）
- ✓ バイクブロス： 1.1億円の計画未達（EC売上計画未達）



3.営業利益：連結営業利益42.3億円（11.1億円の計画未達）

- ✓ プロトコーポレーション： 3.2億円の計画未達（Gooシリーズ計画未達）
- ✓ オートウェイ： 2.7億円の計画未達（輸入タイヤ売上計画未達）
- ✓ キングスオート： 1.9億円の計画未達（貸倒引当金1億円計上）
- ✓ バイクブロス： 0.7億円の計画未達（EC売上計画未達）



4.ROE（株主資本利益率）：計画未達

- ✓ 8.8%（計画値：11.6%） 営業利益の計画未達+のれん減損「キングスオート」

2015年3月期の振り返り：キングスオート

■売上高20.4億円未達、営業利益1.9億円未達

前期の振り返り

売上高・営業利益計画未達の主な要因

- 香港市場における高額車両需要の落ち込み
- 新規顧客開拓の停滞（原則、出張ベース）

営業利益計画未達の要因

- 売掛債権回収遅延に伴う、貸倒引当金1億円の繰り入れ

その他

- キングスオートの「のれん」について、減損損失3.8億円を計上(連結)



■仕向国の絞り込みと営業体制の強化

2016年3月期の 対策

香港市場再強化

- 香港市場における営業拠点の開設（2015年7月予定）
→社員常駐により、既存顧客需要の掘り起こしと新規顧客開拓を推進
九龍エリア（高額車両中心）の既存顧客需要の掘り起こし
新界エリア（低額車両中心）の新規顧客開拓

その他

- 与信管理の強化
- 輸出車両へのGoo鑑定導入の検討（輸出前検査）

2015年3月期の振り返り：プロトコーポレーション

■売上高6.7億円未達、営業利益3.2億円未達

前期の振り返り

売上高計画未達の主な要因

- GooPLUS（消耗品パッケージ）を投入したものの、中古車販売店ニーズとのギャップが発生（先行投資型商品）

売上高総利益計画未達の主な要因

- 消費税増税後の反動による中古車市場の落ち込み
- 市況を鑑み、Gooシリーズ既存クライアントの経営支援に営業人員をシフト（第2四半期以降）
- 新規顧客獲得への施策を実行できなかった



■MOTOR GATE、GooPitの取引社数の最大化

2016年3月期の 対策

中古車販売店：取引社数11,000社の実現、売上高総利益の拡大

- 商談セッティングコール活用により、中規模・小規模中古車販売店への営業効率改善と取引社数拡大を図る
- メーカー・ディーラー向け営業人員を増員し、コンテンツ量の拡大を図る

整備工場：GooPit取引社数10,000工場の実現

- GooPit：アライアンスを活用し、取引社数の拡大を図る

その他

- GooPLUS（消耗品パッケージ）の販売体制見直し、整備業界への消耗品パッケージの投入
- 人件費：原則として現行の人員体制を前提に取り組む
- 広告宣伝費：GooPitの認知度向上を目的とし、増額を予定

2015年3月期の振り返り：オートウェイ

■ 売上高4.1億円計画未達、営業利益2.7億円計画未達

前期の振り返り

売上高計画未達の要因

- 消費税増税後の反動による市販タイヤ市場の落ち込み
- 前年モデルのスタッドレス値引販売による販売単価の下ブレ
- 競合との価格競争激化に伴うタイヤ販売数量の下ブレ

営業利益計画未達の要因

- 円安により輸入タイヤの仕入単価（USD建）が上昇し、売上原価が増加したことにより、収益を圧迫
- 取り扱いブランド数増加に伴う仕入コストの拡大（為替予約により営業外収益1.4億円を計上したものの、経常利益1.3億円の未達）



■ 法人向け販売の強化、ブランド絞り込みによる仕入コスト削減

2016年3月期の 対策

販売数量の拡大、売上高の拡大

- 法人向け営業部隊による大手パーツ用品店の開拓
- 中古車オークション会場来場者向けタイヤ・ホイール販売の強化
- GooPit加盟工場（整備工場）への業販の開始

仕入単価引き下げに伴う売上総利益の改善 (来期想定為替レートは1ドル=122円)

- 取り扱いブランド数の絞り込み（43ブランド→販売上位11ブランド）に伴う、商品あたり発注量の増加により、仕入コストの削減を図る

中期事業戦略 (2016年3月~2018年3月)

企業目標・経営理念・経営方針

■ 企業目標：『ワンダフルカンパニー』の実現

お客様の満足（有益な情報とサービス）と社員の誇り（会社と仕事）、
そして株主からの信頼（将来と実績）を得、社会から必要とされる企業を創る

■ 経営理念：

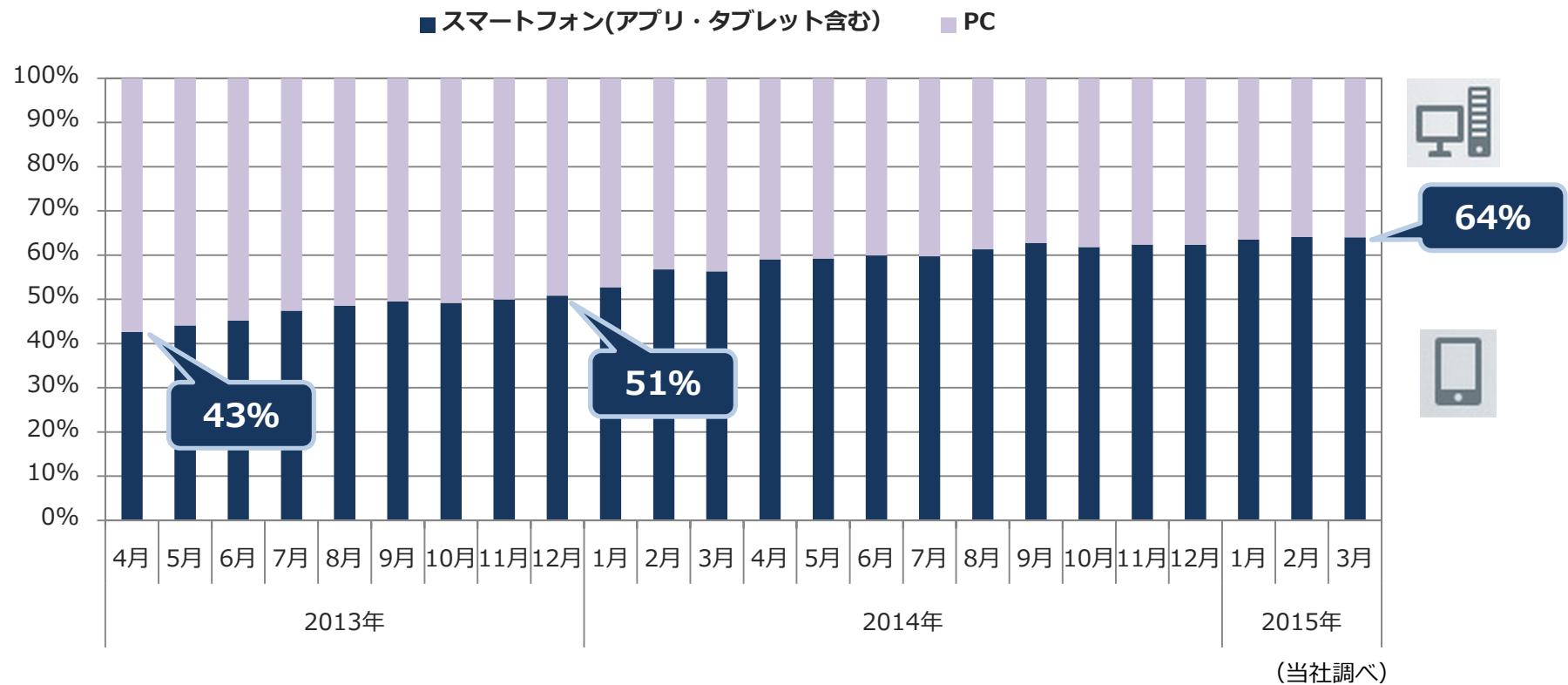
物を売ることより知恵、情報を通じて 人・企業と効果的な結び付きをし
社会に貢献することを事業の基本理念とする

■ 経営方針：

<企業・商品ブランドの確立>⇒「地域・業界No.1」「サービス強化」

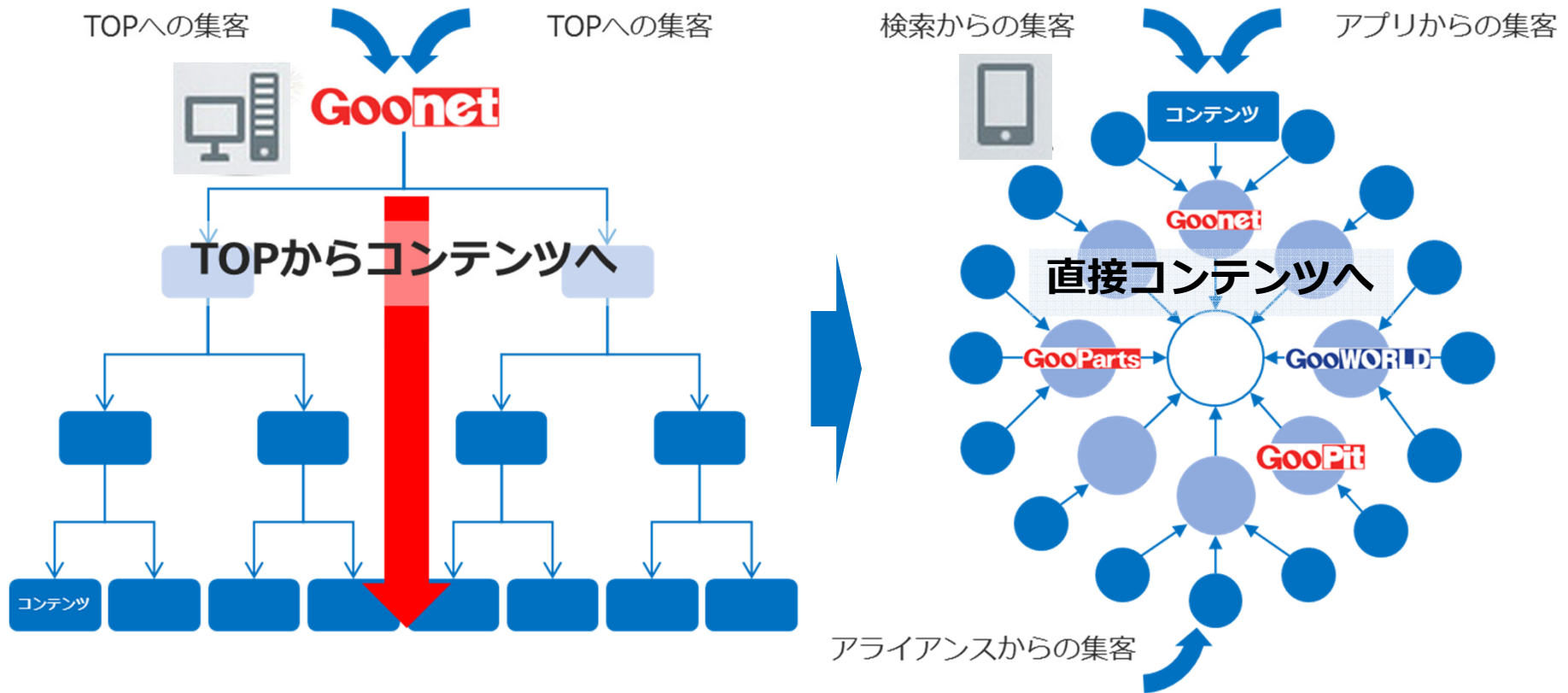
自動車関連情報

■ Goo-net のべ月間利用者数 デバイス別構成比の推移 (フィーチャーフォンは除外しております)



主戦場はスマホへシフト

自動車関連情報



スマホシフトにより、コンテンツへ直接アクセスするユーザーが増加。
コンテンツをより多く持つ会社こそがユーザーの支持を得る。

カーといえば **GOO**

メディア

■ 中古車販売業界

クルマ・ポータルサイト
Goonet

■ 整備業界

グービット
GooPit

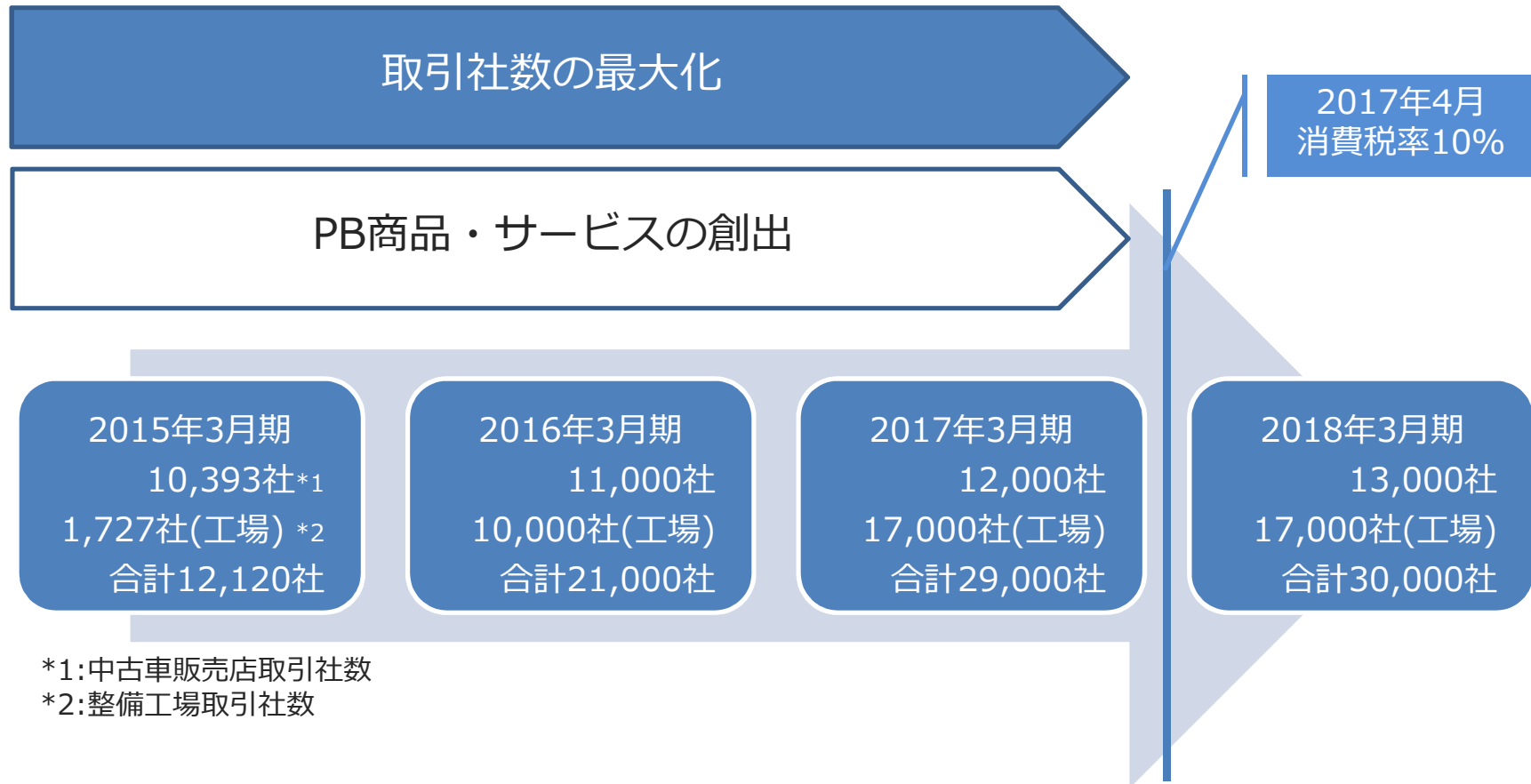
Database

■ 中古車情報プラットフォーム

MOTOR GATE

国内最大級の中古車販売店・整備工場のネットワークを構築し、Gooブランドの確立を図る

自動車関連情報



成長戦略を支える事業基盤の構築

自動車関連情報 Goo-net(MOTOR GATE)の取り組み

1

■ 中規模・小規模中古車販売店向け施策

商談セッティングコールの活用により、営業効率改善と取引社数拡大を図る

2

■ PB商品（Goo鑑定*1・GooPLUS*2・Goo保証*3等）による取引社数の拡大
ユーザーニーズに応えたPB商品を活用し、取引社数拡大を図る

*1:2008年10月より全国展開開始、*2:2014年8月より全国展開開始、*3:2014年12月より全国展開開始

3

■ MOTOR GATE分析ツール等を活用した提案営業の強化

- ・データ解析を活用した中古車販売店の経営支援を通して、取引社数拡大を図る
- ・販売店アプリを活用し、取引社数拡大を図る

中古車コンテンツを確保するため、取引社数の最大化を図る

自動車関連情報 GooPitの取り組み

1

■ 整備工場向け営業体制強化による取引社数拡大を図る
国内12拠点へ営業拠点を拡大、営業人員の増員による組織体制の強化

2

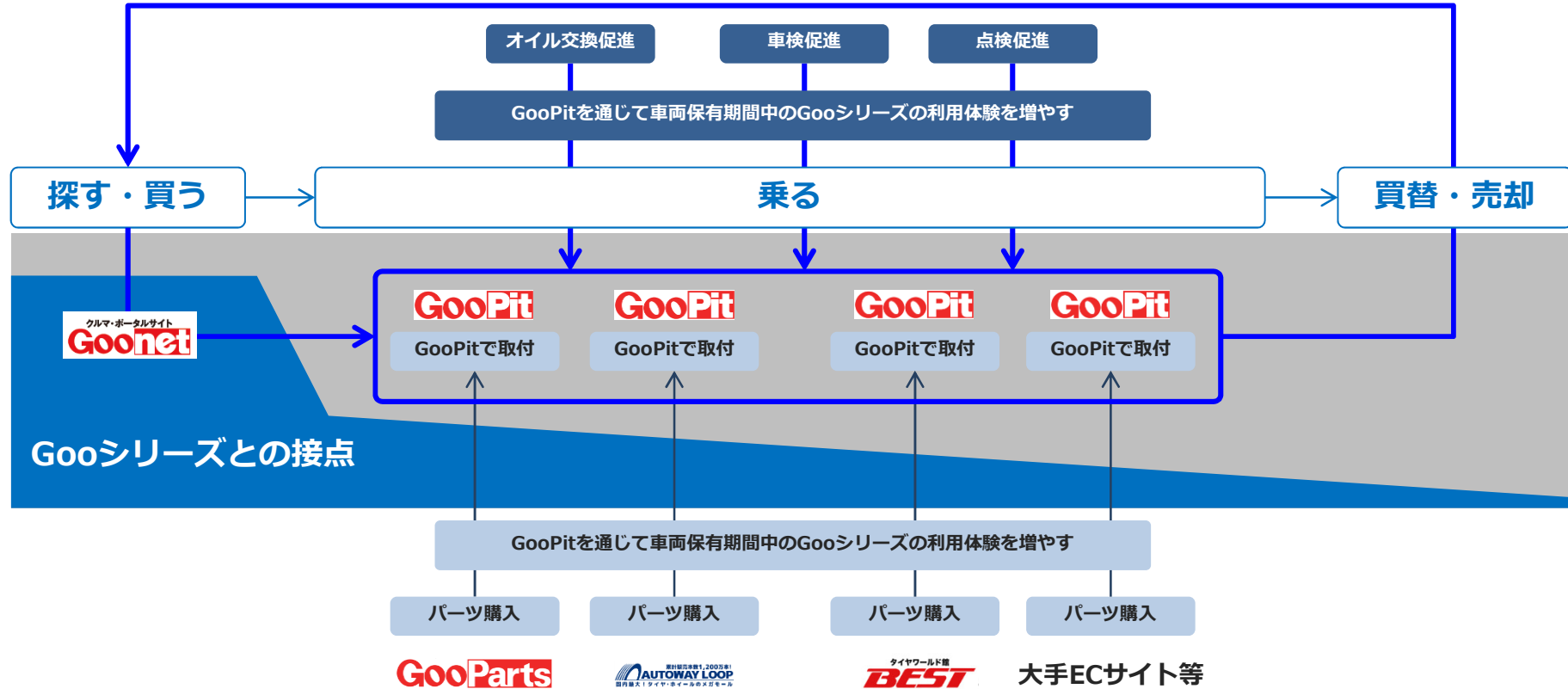
■ アライアンス推進による取引社数拡大を図る
大手業界団体・FC等との積極的なアライアンスの推進

3

■ GooPitの認知度向上に向けたプロモーションの強化
大手インターネットサイトへの広告掲載を通じたプロモーションの強化

中古車コンテンツの確保およびユーザー接点を増やすために、
取引社数の最大化を図る

自動車関連情報 ユーザーに向けた取り組み



カーライフにおけるユーザーとの接点を増やすことで、
Gooブランドの確立を図る

自動車関連情報 クライアントに向けた取り組み

輸入タイヤ・ホイール販売 自動車関連情報の提供 自動車整備・修理分野の
ソフトウェア開発・販売



中古車販売店・整備工場のネットワークを活用した
グループシナジーの追求

2016年3月期計画

数値目標（2018年3月期目標）

- 売上高・営業利益の成長性ととも、ROEを最重要指標と位置づけ、事業活動を推進する

重要業績評価指標（KPI）	2015年 3月期実績	2016年 3月期計画	2017年 3月期計画	2018年 3月期計画
ROE（株主資本利益率）	8.8%	11.9%	13%を目処	15%を目処
のれん等償却前ROE	10.9%	13.4%	14%を目処	16%を目処
売上高	486億円	568億円	年平均成長率10%以上	年平均成長率10%以上
営業利益	42.3億円	55.1億円	年平均成長率10%以上	年平均成長率10%以上
営業利益率	8.7%	9.7%	10%以上	10%以上

その他の指標等	2015年 3月期実績	2016年 3月期計画	2017年 3月期計画	2018年 3月期計画
配当性向	32.5%		安定配当	
のれん等償却前配当性向	23.4%		安定配当	
総還元性向	40.9%		安定配当+（自社株買いについては適宜検討）	
のれん等償却前総還元性向	29.4%		安定配当+（自社株買いについては適宜検討）	

2016年3月期 業績予想の前提

■ 市場環境

・ 自動車関連情報

→中古車市場については、消費税増税の反動による個人消費の落ち込みが解消しつつあり、モデルチェンジ数増加による新車販売台数の回復に伴い、中古車市場においても前期に比べて改善する見通し。

→ダウンサイドリスクとして、円安を背景とした中古車輸出の伸長によっては、国内中古車のタマ不足が発生し、広告掲載等に影響を与える可能性がある。

■ 特記事項

・ 自動車関連情報

→(株)タイヤワールド館ベストの子会社化（2015年4月）

事業内容：タイヤ・ホイール販売、タイヤメンテナンスサービス等

2016年3月期計画 売上高53億円、営業利益1.3億円、純利益0.8億円

のれん17億円、のれん償却年数10年、有利子負債0円

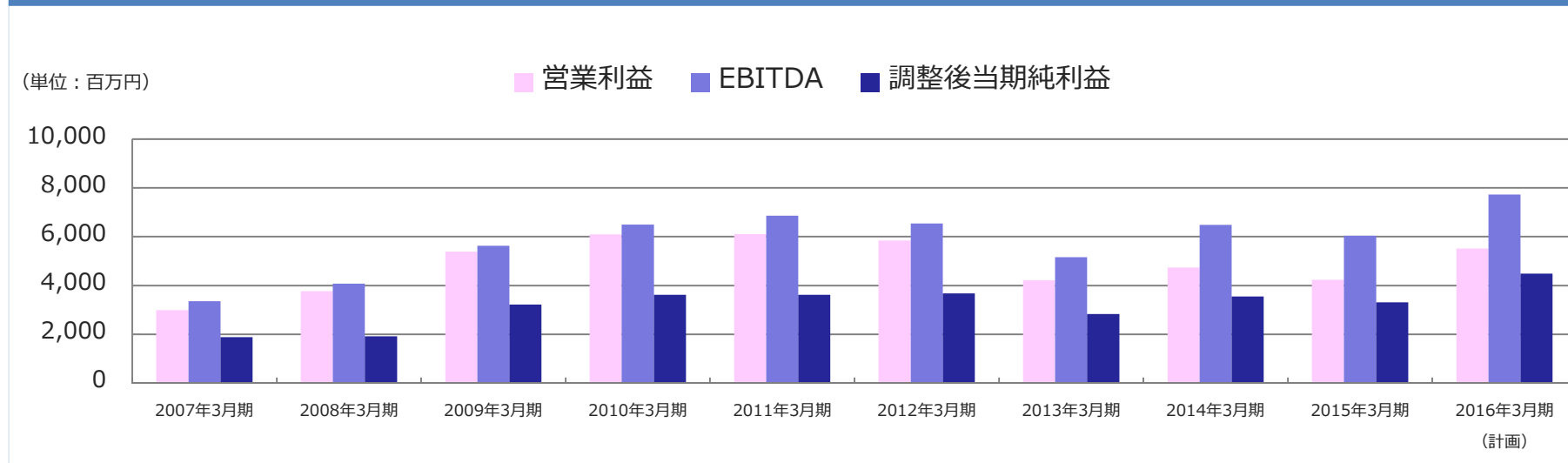
連結業績予想 売上高・営業利益（10年推移）

(単位：百万円)	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期計画
売上高	21,238	22,893	23,657	25,682	28,779	30,582	38,287	54,761	48,602	56,862
営業利益	2,988	3,771	5,384	6,098	6,111	5,846	4,209	4,735	4,233	5,510
当期純利益	1,766	1,838	3,187	3,529	3,197	3,275	2,290	2,627	2,381	3,457
EBITDA*1	3,360	4,078	5,628	6,490	6,856	6,540	5,161	6,483	6,039	7,728
調整後当期純利益*2	1,890	1,915	3,223	3,621	3,620	3,680	2,836	3,555	3,308	4,485
減価償却費	247	230	207	299	322	288	404	819	879	1,189
のれん償却額	124	77	36	91	422	405	546	928	926	1,028

*1 EBITDAは、「営業利益+減価償却費+のれん償却額」にて算出しております。

*2 調整後当期純利益は、「当期純利益+のれん償却額」にて算出しております。

営業利益・EBITDA・調整後当期純利益の年次推移



2016年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	差異	対前年比
売上高	48,602	56,862	8,259	117.0%
売上原価	28,324	32,704	4,379	115.5%
売上総利益	20,277	24,158	3,880	119.1%
販売費及び一般管理費	16,044	18,648	2,603	116.2%
EBITDA	6,039	7,728	1,689	128.0%
営業利益	4,233	5,510	1,276	130.2%
経常利益	4,548	5,574	1,025	122.5%
当期純利益	2,381	3,457	1,075	145.1%
1株当たり当期純利益 (円)	116.76円	170.11円	53.35円	145.7%

(単位：百万円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	差異	対前年比
販売費及び一般管理費	16,044	18,648	2,603	116.2%
人件費	7,358	8,426	1,067	114.5%
広告宣伝費関連	2,905	3,123	217	107.5%
その他	5,780	7,098	1,317	122.8%
人員数 (名)	1,358名	1,628名	270名	119.9%

- **売上高**：自動車関連情報が牽引し、17%増収を計画
- **営業利益**：主に自動車関連情報が牽引し、30%増益を計画
- **人員数**：タイヤワールド館ベストの子会社化による増加、(株)プロトリオス人員増加を計画

2016年3月期 連結業績予想(セグメント別)

(単位：百万円)		2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	差異	前年比
自動車関連 情報	売上高	44,056	51,571	7,515	117.1%
	営業利益	5,624	6,859	1,234	122.0%
生活関連 情報	売上高	3,393	3,810	417	112.3%
	営業利益	338	537	198	158.6%
不動産	売上高	164	166	1	101.0%
	営業利益	96	91	▲4	95.1%
その他	売上高	988	1,313	324	132.9%
	営業利益	▲94	▲192	▲98	-
管理部門	売上高	-	-	-	-
	営業利益	▲1,732	▲1,785	▲53	-
合計	売上高	48,602	56,862	8,259	117.0%
	営業利益	4,233	5,510	1,276	130.2%

■ 自動車関連情報 増収増益

売上においては、主に(株)タイヤワールド館ベストの子会社化が寄与

営業利益においては、主にMOTOR GATE・GooPitの取引社数の増加が寄与

■ 生活関連情報 増収増益

医療・介護・福祉分野においてプロトメディカルケアの広告事業・レンタル事業が寄与

2016年3月期 連結業績予想(自動車関連情報)

サブセグメント (単位：百万円)		2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	差異	前年比
自動車関連 情報	売上高合計	44,056	51,571	7,515	117.1%
	情報登録・掲載料	21,028	21,922	893	104.2%
	情報提供料	23,027	29,649	6,621	128.8%
自動車関連情報 商品区分別売上高 (単位：百万円)		2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	差異	前年比
情報誌事業	基本広告掲載料	11,218	10,872	▲345	96.9%
	その他	1,105	988	▲116	89.4%
IT事業① (データBiz)	MOTOR GATE等	9,608	10,899	1,290	113.4%
	BtoBデータ提供料	3,302	3,772	469	114.2%
IT事業② (物販)	タイヤ・ホイール	10,127	16,354	6,226	161.5%
	その他	1,508	1,786	278	118.5%
その他事業 (物販等)	中古車輸出販売等 (Goo鑑定含む)	7,186	6,898	▲287	96.0%

■ 情報誌事業：Gooシリーズ料金体系のシフト

■ IT事業①：取引社数拡大に伴うMOTOR GATEの増収、GooPit、GooAUTOの増収
(株)プロトリオスの増収

■ IT事業②：(株)タイヤワールド館ベストの子会社化による増収 53.1億円増加
(株)オートウェイの販売数量増による増収

■ その他事業：中古車輸出販売は、香港の需給動向を鑑み、減収を想定

株主還元について

■ 株主還元方針

- ・ 継続的かつ安定的な配当に留意するとともに、将来の成長に備えるための内部留保の充実等を総合的に勘案したうえで利益還元に努めます。

内部留保資金につきましては、経営基盤の一層の強化ならびに事業規模の拡大を図るため、既存事業ならびに新規事業への投資資金として有効に活用してまいります。

■ 配当予想

- ・ 2016年3月期の剰余金配当につきましては、第2四半期末配当ならびに期末配当それぞれにおいて1株当たり普通配当19円00銭とし、年間で38円00銭とする予定であります。

参考：2016年3月期 四半期連結業績予想

(単位：百万円)	2015年3月期 実績					2016年3月期 計画				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
売上高	12,200	11,763	12,577	12,060	48,602	12,746	12,973	16,008	15,133	56,862
売上原価	7,087	6,636	7,512	7,087	28,324	7,219	7,268	9,583	8,632	32,704
売上総利益	5,112	5,126	5,065	4,973	20,277	5,526	5,705	6,424	6,501	24,158
販売費及び一般管理費	3,855	3,791	3,877	4,520	16,044	4,509	4,495	4,757	4,885	18,648
EBITDA	1,694	1,778	1,641	924	6,039	1,541	1,760	2,238	2,188	7,728
営業利益	1,257	1,335	1,188	452	4,233	1,017	1,209	1,667	1,615	5,510
経常利益	1,305	1,378	1,370	494	4,548	1,035	1,221	1,686	1,630	5,574
四半期(当期)純利益	973	796	773	▲161	2,381	599	715	1,054	1,087	3,457

参考：2016年3月期 四半期連結業績予想

(単位：百万円)	2015年3月期 実績					2016年3月期 計画				
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
売上高	12,200	11,763	12,577	12,060	48,602	12,746	12,973	16,008	15,133	56,862
自動車関連情報	11,145	10,659	11,396	10,855	44,056	11,629	11,709	14,667	13,564	51,571
情報登録・掲載料	5,025	5,305	5,281	5,416	21,028	5,097	5,434	5,513	5,866	21,912
情報提供料	6,119	5,354	6,114	5,439	23,027	6,532	6,275	9,153	7,698	29,659
生活関連情報	823	866	827	875	3,393	824	914	950	1,120	3,810
不動産	40	41	41	40	164	41	40	41	42	166
その他	191	195	312	289	988	250	308	349	405	1,313
営業利益	1,257	1,335	1,188	452	4,233	1,017	1,209	1,667	1,615	5,510
自動車関連情報	1,619	1,650	1,501	853	5,624	1,449	1,570	1,984	1,855	6,859
生活関連情報	73	112	72	80	338	65	125	131	214	537
不動産	22	27	24	21	96	20	23	22	25	91
その他	▲39	▲8	▲32	▲13	▲94	▲46	▲34	▲54	▲57	▲192
管理部門	▲419	▲446	▲376	▲489	▲1,732	▲470	▲475	▲416	▲422	▲1,785

※ 本資料に記載の金額は、全て百万円未満を切り捨てて表示しております。

◆将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。

これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があります。ご承知おきください。

◆本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

株式会社プロトコーポレーション 経営企画室 鈴木、高林

Tel : 052-934-1519

Mail: 4298ir@proto-g.co.jp